

# 公社) 日本山岳会栃木支部 2024年9月マスターズクラブ山行報告書(案)

- 1 期日: 2024年9月12日(木)
- 2 場所: 白根山(群馬県沼田市、栃木県日光市)
- 3 コース: 丸沼高原スキー場駐車場→日光白根山ロープウェイ山頂駅→七色平分岐→弥陀ヶ池→七色平分岐→日光白根山ロープウェイ山頂駅→丸沼高原スキー場駐車場
- 4 参加者: 菱田克彦、村田美代、新本政子(関西支部)、枝典男(ゲスト)

## 5 行動概要

目的地から一番遠い菱田が車を出し、枝、村田の家を回り、JR日光駅で新本と合流して、丸沼高原スキー場駐車場へ行った。

出かけるときは快晴で、宇都宮から見る日光連山のスカイラインがとても美しく、近づくにつれ男体女峰などの山々が輝いて見えた。

ロープウェイで山頂駅(2000m)まで上り、そこから歩き始めた(9:15)。七色平の先の弥陀ヶ池に向かう分岐(10:05)までは、平坦基調の幅の広いハイキングコース。たくさんの種類と数のキノコが見られた。

弥陀ヶ池へ向かう道は急登。この登りで、メンバーの一人の靴底が剥がれた(出かける前に目視確認はしたとのこと)。テーピングで応急補修をし、先へ進んだ。弥陀ヶ池で、昼休憩とした(11:15~11:55)。村田さんが作ってくれた卵焼きとキュウリのお新香が美味しく、元気が回復した。この時点で、雨が時折ぱらつくが、山頂方向が望めた。のんびり休んだ後、ここからは岩場なので気を引き締め直して、出発。



 弥陀ヶ池

 左遠方: 燧ヶ岳  
中央: 弥陀ヶ池  
右: 五色沼





## 👉 まだ晴れている山頂

標高 2400m付近で、別のメンバーがギブアップ（この夏の猛暑による運動不足か、携行したカメラ機材が重かったか）。そのため、二人は来た道をたどって下山することにした。

残る二人は山頂（2578m）を目指したが、そのころから雨が降りだし、山頂付近は霧に覆われた。下山してきた人のアドバ

イスに従って、2500m付近から引き返した。

七色平の手前の弥陀ヶ池から下りてきた分岐で、四人合流した（14:10）。このころには、雨は止んだ。キノコを観察しながら、山頂駅へ戻った（15:10）。ロープウェイで下山し、座禅温泉で入浴し汗を流した。

雨で登頂をあきらめたのは、残念であったが、雨の量はたいしたことなく、雷もなく、危険度が増すようなことはなかった。

来年シラネアオイが咲くときに再挑戦することを約して帰路についた。

金精トンネルへの道で、激しい雨と濃い霧に包まれ、車で走るのも危険な状態となった。山中でこんな雨に会わないで良かった。

（菱田 記）



行程図（上が南）